

◎6月23日(日)第3067回例会 単独例会

神戸の背山物語

「歴史に消えた塚本道を訪ねる」

布引支部 松本 良一

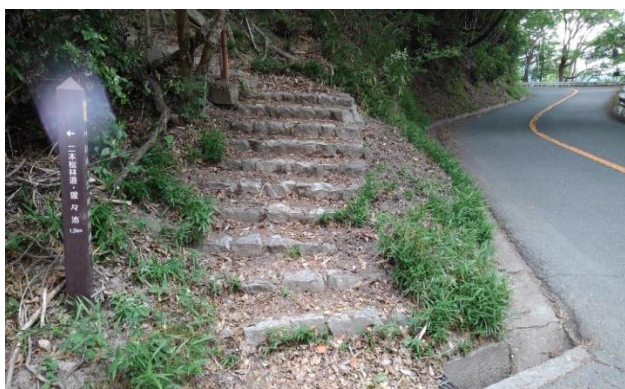
小生の寝ぐら(自宅)は垂水区塩屋町なので、布引への毎朝登山は無理である。布引や再度山から端を発した毎朝登山を実践することによって、「神戸の背山の歴史」が自然と身に付くことはよくわかってはいるが、やはり毎朝は無理だ。したがって、布引山を含め、ヒヨコの各支部に関係のある例会があれば出来るだけ参加し、背山の歴史に触れたいと思っている。

6月23日(日)、以前からよく耳にし、興味を持っていた「塚本道を訪ねる」という企画例会に勇んで参加した。

塚本道やその道を作られた塚本永堯さん、そして、塚本さんが会長をされておられた神戸徒歩會やそのほかの歴史は、吉野会長の「ぶらっと山歩」に詳しく書かれているので、例会模様の写真のみを掲載させていただく。



①諏訪山児童公園西角から始まる大師道



②ドライブウエーに沿ったハイキング道への入口



③塚本道記念碑への入口



④塚本道記念碑を説明される吉野会長



⑤若いKさんのサポートで安全・安心!



⑥興味を持って参加された皆さん



⑦塚本さんが会長をされていた神戸徒歩會の拠点跡



⑧再度山大龍寺の赤門前

今回の企画に参加して思ったことは、先人がたゆまない努力と歳月を費やしたからこそ、多くの市民に親しまれる今の背山ができたことを忘れてはならないということである。

天 候 晴れ

担 当 例会・自然保護委員会

参加者 45名（内当会員 40名）